

第26回東京都中学校対抗女子柔道大会 要項

兼 第61回東京都中学校総合体育大会柔道競技
(第53回全国中学校柔道大会・東京都予選会)
(第47回関東中学校柔道大会・東京都予選会)

- 1 日 時 令和4年7月27日(水)
 - ① 役員集合/午前8時30分
 - ② 開 場/午前9時00分
 - ③ 計量受付/午前9時15分~午前9時45分
 - ④ 開 会 式/午前10時15分
 - ⑤ 閉 会 式/午後3時30分
- 2 会 場 東京武道館
〒120-0005 足立区綾瀬3-20-1 TEL 03-5697-2111(代)
- 3 参加資格 (1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和2年4月以降在籍し柔道部に入部登録している女子生徒であること。
(2) ブロック予選は行わず、オープン参加とする。
(3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。
- 4 引 率 参加生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。
- 5 編 成 各校とも1チームずつ参加することができ、チームの編成は次の要領で編成する。
 - ① 1チームの人員は監督(当該学校の教員)1名、選手3名・補欠1名の計5名で編成し、体重の最も重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。
 - ② 1チームの出場選手数は、3名とするが、これに満たない場合は2名で編成する。その場合は大将より順次体重順に編成するものとし、2名の場合は先鋒を空位とする。
 - ③ 選手を交代するときは、あらかじめ登録された補欠の選手でなければならない。交代した場合も最も体重の重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。
- 6 試合形式 (1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第6章第30条(1)による。
(2) 試合は『国際柔道連盟試合審判規程(少年大会特別規程)』により行う。
(3) 全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第2章第9条(2)による。
- 7 参加費 1チーム5,000円(ブロック大会の参加費とは別に必要となる。)
- 8 大会申込 (1) 締切期日
令和4年6月28日(火) 正午まで
(2) 申 込 先
常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。
(3) 申込時に必要なもの
所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。
- 9 会 議 等 (1) 組み合わせ会議 日時/令和4年7月1日(金)
令和4年7月2日(土)
会場/未定
(2) 常任専門委員会 日時/令和4年7月12日(火) 午後5時00分開会
会場/講道館新館二階教室

10 服装 (1) 柔道衣

選手は『国際柔道連盟試合審判規程』に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

(2) ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

(3) 計量時の服装

計量の服装は、Tシャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さは含まないので、必要に応じて脱衣して計量することができる。

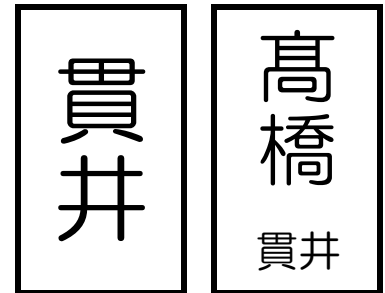
(4) 赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場校が必要分を用意しなければならない。

11 その他 (1) オーダー用紙の作成

参加校は下記の要領でオーダー用紙を作成し、申し込みと同時に提出しなければならない。

- ① 学校名と、選手3名・補欠1名の名字をA4版上質紙を縦方向に二分割にしたものに太字で楷書する。合計で5枚作成する。
- ② 選手の下5cmの部分に学校名を明記する。



(2) 参加生徒の指導について

参加校の監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に、大会実施規程第11章第47条・第48条に示されている事項と『東京武道館使用上の注意』に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また東京武道館館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるので、この点の指導も徹底すること。

(3) この他の事項は東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

(4) 安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

(5) 女子選手の黒帯については「白線入り黒帯」の使用は認めず、「白線無し黒帯」のみとする。

東京都中学校体育連盟会長

大塚 洋一

東京都中学校体育連盟理事長

金子 哲郎

東京都中学校体育連盟柔道競技部長

高橋 健司